

## 高橋はじめ通信

NO.20

2024. 秋号

## かけはし



■事務所 〒875-0041 臼杵市大字臼杵72番地の47

TEL・FAX 0972-83-5911 E-mail hazime.ast8@gmail.com

## 「令和8年4月に夜間中学を開校する」知事が明言 ～第3回県議会定例会のなかで～

2024年第3回定例会が、9月4日から24日まで21日間の会期で開会されました。今回は私も一般質問に立たせていただきました（詳細は次ページ以降に掲載しています）。

今回特筆すべき点は、大分県の夜間中学の設置について「令和8年4月に開校」と知事が答弁したことです。マスコミでも取り上げられましたが、ようやく一歩前進しました。今後は、設置に向けたさまざまな議論が必要になります。大分県の実情に合った夜間中学となるように取り組んでいきます。



今回の定例会では、今後10年間の県政運営の指針となる新長期総合計画が取りまとめられました。計画の名称は「安心・元気・未来創造ビジョン2024～新しいおおいたの共創」。佐藤知事は「目標の達成に向けて、あらゆる主体と連携を図り、県政推進の原動力としながら、安心・元気・未来創造の大分県づくりに全力を挙げる」と述べました。

一方、今回の補正予算額は101億2801万5千円で、これまでの予算額を加えると7001億782万9千円となります。主なものは、

- 大規模災害時に備えた防災対策の強化…携帯トイレの備蓄拡充と衛星通信機器の配備
- 医療機関の勤務環境の改善…労働時間短縮と医療提供体制の確保
- おんせん県おおいたの魅力発信…大阪・関西万博での観光素材や県産品のPR強化
- 遠隔教育システムの充実…アバター機器の試験的導入と個別指導ができる環境の整備

その他、2023年度の決算剰余金の3分の1を下らない26億9535万6千円を財政調整基金等に積み立て、11億5934万1千円を「おおいた元気創出基金」に積み立てることとなりました。

### 大分県 新長期総合計画

### 「安心・元気・未来創造ビジョン2024 ～新しいおおいたの共創」が策定される

「大分県新長期総合計画」が策定され、今定例会で可決されました。今後10年間の県政運営の指針となります。県の行政に関わる基本的な計画であり、今後の具体的施策が展開されるので、県民の暮らしに大きく関わってくる重要な計画案です。

基本目標に「誰もが安心して元気に活躍できる大分県」「知恵と努力が報われ未来を創造できる大分県」を掲げ、その実現に向けた19政策・57施策が盛り込まれています。「安心」「元気」「未来創造」の3分野ごとに、それぞれ取り組みが示されています。

10年後の姿を見据えた様々な取り組みが「形だけのもの、にならないよう、議員としてしっかりチェックし提言していきます。

## 子育て支援や夜間中学、平和問題など、4項目について県の対応を質しました



一般質問の内容(要旨)

### 1. 子育て支援について

今の支援策は、経済的負担に対するものが主で、子育てで母親たちが何に悩み、何に苦しんでいるのか十分に寄り添えていない。



助産師の皆さんは、その悩みを親身になって聞き、解決のため日夜尽力している。助産所など病院以外の専門機関にももっと焦点を当て、産後ケアを中心に子育てをメンタル面からしっかりとサポートできる人材の育成と産後ケアの充実といった、子育てをしている方に寄り添った支援が今必要ではないか。

**【知事】** 経済的支援に加え、産婦の産後ケアはこどもを安心して生み育てるための重要な支援の一つ。産後ケア事業では、宿泊型の利用が昨年度 500 件、またデイサービス型の利用は約 900 件に上る。加えて今年度から、助産師が子育て世帯に出向く訪問型サービスを 12 市町で開始し、270 件を超える利用をいただいております。県助産師会からは地域での活動の機会が広がったとの声も届いている。今後も、産後ケアの利用拡大と担い手の中核となる助産師の資質向上にも併せて取り組む。



### 2. 夜間中学について

昨年、本県でも夜間中学の設置のため県内6か所で模擬教室を行ったが、その後の夜間中学設置に向けた検討状況が伝わってこない。不登校の子どもたちが増加している現在、おもてに表れていなくても待っている子どもや保護者がいる。模擬教室の参加者の声からも一定のニーズが確認できたので、県教委はここで足踏みを

せず、早急に現在の検討状況と今後のタイムスケジュールなど具体的な案を示すべき。

**【県教育長】** これまで、県教委では検討会議を設置しアンケートや聞き取りなど行ってきた。昨年度は、模擬教室を実施し 31 人が参加し、「不登校等を経験した方にとっても大切な学校になる」といった声が寄せられた。今年3月の総合教育会議でも夜間中学設置に向けて確認した。7月の第1回支援委員会では、4月に開校した熊本県の夜間中学の報告をもとに、方向性について検討



した。今後とも、様々な事情で教育を受けられなかった方の学びたい気持ちに応えるため、令和8(2026)年4月の開校をめざして準備を進める。

### 3. 県民生活における安心の確保について

#### (1) 日出生台の日米共同訓練に関する情報公開

近年、実施回数が増えている日出生台の日米共同訓練にオスプレイ3機が参加し、事前説明とは異なる運用がされた。地元の理解を得るためには情報公開が必要だ。情報公開がなければ「訓練実施に反対の態度を表明する」といった県の強い姿勢を示すことも必要ではないか。

**【防災局長】** 情報開示については、九州防衛局に繰り返し要請しており、県のホームページで公開するなど努力してきた。地元住民の安全確保や不安解消、訓練に対する理解を得るためにも適切な情報開示は必要。国に対して、引き続き丁寧な説明と必要な情報を提供するよう求める。



#### (2) 公共交通の運賃値上げについて

JR九州が、来年4月1日から運賃を値上げする申請を行ったとあった。通勤定期は平均30%、通学定期も平均16%の増となるようだ。JRで通学する子どもたちへの影響は大きい。今後の値上げは家計に大きな負担となっていくのではないかと。バス料金の値上げも相次いでいる。子どもたちや配慮が必要な方々へ支援を行う考えはないか。

**【交通政策局長】** JR九州では、来年4月から29年ぶりとなる値上げが行われる予定。利用者にも

一定の負担が生じるが、安定的な輸送サービスの維持・継続には致し方ない面もある。通学定期を利用する子どもたちには、無利子の奨学金制度があるほか、独自の通学支援制度を設けている市町村もある。JR九州は、運賃改定の中で障がい者割引を拡充し、精神障がい者も割引対象に加える改善策も示している。これら制度の周知を図るとともに、その活用状況を注視したい。



### (3)今後のコロナ対策について

この夏は各地で新型コロナウイルスの感染者数が急増した。5類へ移行したため、高額な治療薬や検査、ワクチン費用も患者個人が負担せねばならず、ためらう人もいると聞く。負担軽減のための施策や調査体制の強化に向けた検討が必要ではないか。

**【福祉保健部長】** 医療費は高額療養費制度などの適用により、所得に応じて一定額以上の自己負担が生じないこととなっている。高齢者を対象として、10月からワクチンの定期接種が開始されることとなっており、国・市町村の助成で自己負担額は2千円程度となる見通し。引き続き必要な対策の徹底を図っていく。



## 4. 臼杵津久見警察署について

巨大地震に臼杵や津久見で津波が発生した際、臼杵市消防本部は内地の高台へ移転しているが、臼杵市役所と警察署は依然として港近く



に残っている。警察署は建物そのものも古い。臼杵、津久見、野津町も含め広い地域の治安維持に取り組まなければならない。地域住民の安心のためにも、臼杵津久見警察署の移転計画はどうなっているのか。

**【県警本部長】** ご指摘のとおり、臼杵津久見警察署は巨大地震が発生した場合、津波浸水被害のおそれのあるエリアに立地している。県警察は、災害発生時に備え、海拔40mに位置する県立臼杵支援学校を代替施設として設定し、移転訓練を実施して対策に努めている。これまでのところ、移転や建て替えの具体的計画はないが、課題等をふまえながら検討を行う必要があると考えている。



## 議員提出議案(意見書)は「教員の長時間労働是正を求める意見書」は否決!

今回、県民クラブが提出した意見書は「こどもたちに豊かな学びを保障するため教員の長時間労働是正を求める意見書」でした。今の学校現場の過酷な長時間労働を改めなければ、こどもたちに豊かな教育を行うことができない。こどもたちのために教員の働き方改善を。という趣旨の意見書でした。公明党、共産党、日本維新の会、志士の会、無所属の会の議員さん方は賛同してくれましたが、最大会派の反対で否決となりました。

若者が教職を避ける原因の一つが、過酷な学校現場の働き方だと中央教育審議会も指摘しています。今後も、教職員の長時間労働是正に向け取り組みを進めます。





お待たせしました。などと、自分がしたわけでもないのに、偉そうに言えませぬ。しかし、ようやく県道六三三号線(川登白杵線の乙見地域のバイパスが開通しました。この県道を利用される方の中には、首を長くして待っていた方もいらっしゃるでしょう。▼山道であるにも関わらず、野津町への近道として、この県道は多くのドライバーに利用されてきました。難点は、乙見付近の道幅が狭く離合に苦労していたという点です。▼側面の崖を削り、雨水用の側溝を造り、ようやく完成にたどり着きました。これで、離合に気を使うこともなく、スムーズに車で走ることができます。県土木事務所や工事に携わった方々へ心より感謝申し上げます。▼以前は、道幅が狭くてお互いに譲り合いながらの運転でしたので、大きな事故もなく過ごせました。これから、道が整備され走りやすくなったので、ついスピードが出て事故に…。なんてことがないように、利用される方はこれまで以上に交通安全をお願いします。

ことができます。県土木事務所や工事に携わった方々へ心より感謝申し上げます。▼以前は、道幅が狭くてお互いに譲り合いながらの運転でしたので、大きな事故もなく過ごせました。これから、道が整備され走りやすくなったので、ついスピードが出て事故に…。なんてことがないように、利用される方はこれまで以上に交通安全をお願いします。

7月

- 2日 非核平和行進(写真①)
- 8日～9日 県民クラブ・地域課題研究会 in 日田(写真②)
- 18日 竹のバイオマス燃料利用調査(県民クラブ)
- 21日 大分県助産師会との意見交換会(写真③)
- 29日 県教育長への要請行動(臼杵市人材育成連携協議会)



写真①



写真②



写真③

8月

- 22日 国民教育要求実現大分県民集会と行政への要請行動
- 23日～24日 第16回全国政策研究集会おおいたへの参加と意見交換(写真④)



写真④

9月

- 1日 山口県宇部市長生炭鉱跡地への聞き取り調査(写真⑤、⑥)
- 4日～24日 第3回県議会定例会
- 12日 一般質問登壇



写真⑤



写真⑥

はじめの活動日誌

ホームページにご意見、ご要望などお寄せください

最新の議会情報に会報「かけはし」や様々な調査等々、掲載しています。皆様からのご意見やご要望なども受け付けています。よろしくお願いいたします。

【ホームページアドレス】  
<https://hajime-takahashi.jp/>  
 二次元コードはこちら↓



【県民クラブHPはこちら】  
<https://kenmin-club.com/>  
 二次元コードはこちら↓

